

ピックアップ! おもな事業

市制130周年の節目となる今年度。秋田市が実施するおもな事業の概要を、「新・県都『あきた』成長プラン」推進計画に掲げる5つの将来都市像に沿ってお知らせします。

〔●〕は新規事業 〔○〕は継続事業

1 豊かで 活かに満ちたまち

産業振興により地域経済を活性化し、雇用とにぎわいを創出することにより都市としての求心力を高め、多様な交流や連携を構築し、県都として周辺圏域の発展を牽引する「豊かで活かに満ちたまち」をめざします。

●中小企業振興基本条例の推進
中小企業振興基本条例の制定を契機とし、さらなる中小企業の振興を図るため、中小企業支援のためのファンド(基金)を創設するほか、創業支援拠点施設の中心市街地への移転整備を行います…1億198万円



©2015秋田県んだッチ H300132

●「第39回全国豊かな海づくり大会・あきた大会」開催経費負担金
水産資源の保護・管理と海や河川などの環境保全の大切さを広めるため、全国で開催されている行事です。秋田県初開催で、日程は9月7日・8日。県立武道館で式典が行われ、秋田港周辺では、漁船などによる海上歓迎パレードや稚魚放流などのイベントを行う予定です…4千997万円

●キャッシュレス化の対応検討
市内での決済のキャッシュレス化について、対応方針を検討します…56万円

●農山村地域活性化センターの運営
旧上新城中学校の校舎を活用した交流施設が4月にオープン。記念イベントも開催します(18ヶに関連記事)…3千467万円

●多言語案内の推進
外国人観光客に対し、文化施設などの展示内容を案内できるQRコードやWi-Fi環境を整備します…1千127万円

●新スタジアム調査・研究経費
新スタジアム整備に向けた課題の調査・研究を行います…77万円

○商工業の振興を奨励
誘致企業などが行う工場などの新増設などの設備投資に対し、助成します…2億8千669万円

○正規雇用への転換を支援
「アンダー40正社員化促進事業」として、安定した質の高い雇用の拡大を図るため、40歳未満の非正規雇用者を正規雇用へ転換した企業へ補助します…1億8千44万円

○働く女性を応援
「なでしこ秋田・働く女性応援事業」として、女性の働きやすい職場づくりや、仕事と子育ての両立支援に取り組む企業の職場環境の整備に補助します…1千577万円



○農業ブランドの確立
枝豆などの市有望商品の商品開発や、J・A秋田なまはげ管内の男鹿市、潟上市と連携して首都圏などにおけるプロモーション活動や地元産品の活用促進に取り組みます…3千544万円

○インバウンド誘客の促進
外国からより多くの観光客に秋田を訪れてもらうため、現地でのPRなどを実施します。今年度は、新たに台湾台南市との交流の充実を図ります…1千165万円



○秋田港へのクルーズ船誘致と受け入れ体制の充実
今年、秋田港へ23回寄港する予定です…4千101万円

○フイジー代表チームの受け入れ
「ラグビーワールドカップ2019大会」でのフイジー共和国代表チームの事前合宿受け入れと、それに伴う交流イベント「フイジー村(仮)」や応援観戦ツアーなどを実施します…6千123万円



○秋田犬ふれあい処 in 千秋公園
今年も千秋公園で5月中旬から開設する予定です…986万円

*各事業の予算額は、千円以下を四捨五入しています。



○秋田市への移住促進

移住体験ツアーや、首都圏・仙台市内などで開催する移住相談会で「あきた市暮らし」の魅力を広くPRします。また、これまでの子育て世代に加え、単身・夫婦世帯を対象に、新たに住宅確保に要する費用などを補助するなど、さらなる移住促進を図ります…1億1千672万円

○地域おこし協力隊の活動支援

今年度新たに、移住コーディネーターとして2人の隊員を採用し、隊員自身の経験や能力を生かした事業を行うことで、市の魅力発信と移住・定住の促進につなげます…2千224万円

2 緑あふれる環境を備えた快適なまち

利便性の高い都市基盤を整備しながら、秋田市の住みよい環境を保全し次世代へ継承することができるコンパクトシティを形成し、いつの時代においても、「緑あふれる環境を備えた快適なまち」をめざします。

●第2リサイクルプラザの大規模改修
施設の長期使用を図るため、大規模改修を実施します。2020年度完成予定…1億6千407万円

●危険ブロック塀などの除却支援

小学校の通学路に面する危険なブロック塀などの除却工事に対し、費用の一部を補助します…600万円

●秋田駅西口駅前広場の改修

広場内の交通機能の向上や県都の玄関口にふさわしい広場として、既存の駐車場周辺を整備します。2020年春完成予定…2億1千万円

○ごみ減量対策

雑がみの分別やレジ袋削減に向けた取り組みを充実させるほか、新たに古布・古着回収ボックスを設置します…2千69万円

○生ごみ減量の促進

生ごみ堆肥化容器購入費の補助や講座の開催などのほか、食品ロス削減対策として、新たに食品ロス実態調査を行います…730万円

○再生可能エネルギーの導入を支援

住宅用太陽光発電システムや木質ペレットストーブなどの購入費用の一部に補助します…2千181万円

○次世代エネルギーパーク運営経費

市内にある再生可能エネルギー施設

をPRすることで、地球温暖化対策とエネルギー政策に関する理解と関心を高めます…284万円

○中小企業などの省エネを促進

経済産業省などが実施する「無料省エネ診断」を受診した中小企業などに、診断結果に基づいて実施する省エネ対策費の一部を補助します(12件に関連記事)…5千222万円

○泉外旭川新駅(仮称)などの整備

新駅の設置に向け、引き続き支障物の移転を行うとともに工事施工などを行います…4億4千972万円

生活の危険を回避できる十分な体制を整備し、市民が健やかな心身を保ちながら、「健康で安全安心に暮らせるまち」をめざします。

●古川流域の治水対策

浸水被害の軽減のために、総合的な治水対策に向けた調査などを行います…7千300万円

●通学路標示の修繕

登下校時の交通安全を確保するため、道路上に設置している通学路標示を修繕します…194万円

●風しん抗体検査費・予防接種費助成

妊娠を希望する女性とその配偶者、抗体保有率の低い世代の男性などを対象に助成します…2千438万円

○消防力の強化

消防車両や消火栓などの整備のほか、新たに山岳救助隊を創設し、山岳事故などにおける救助体制の強化を図ります。また、新屋分署の大規模改修も行います…4億2千245万円

○看護師などの奨学金返還に助成

市内医療機関などの看護師不足の解消を図るため、奨学金の返還に対し5年間助成します…169万円

○歩くべあきたで健康づくり

体を動かす機会を増やしてもらう「歩くべあきた」を今年度も実施します…189万円

○がん検診などの実施

胃がん・胸部・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・前立腺がんなどの各検診を実施します…2億1千60万円

○自殺対策

自殺対策事業の充実・強化と民間団体の活動支援を行い、自殺者数の減少を図ります…1千222万円